

問1 曲がって流れる川の外側では、水の流れや岸の様子はどうなっていますか。

1. 水の流れが最も遅く、砂や石が積もりやすい。
2. 水の流れが最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。
3. 水の流れが最も速く、砂や石が積もりやすい。
4. 水の流れが最も遅く、岸がけずられてがけのようになりやすい。

問2 川の上流にあった石が、下流に流されるにつれて、形や大きさはどのように変化しますか。

1. 大きさは変わらずに平らになっていく
2. 大きく角ばっていく
3. 小さく丸くなっていく
4. 小まめに砂になり、すべて消えてしまう

問3 流れる水が、地面をけずるはたらきのことを何といいますか。

1. しん食
2. 運ばん
3. たい積
4. じょうはつ

問4 石が入った針金のかごを川の岸に並べて、川の岸が削られるのを防ぐための工夫を何といいますか。

1. 水門
2. ていぼう
3. ダム
4. じゃかご

問5 川の下流にある石が、上流にある石に比べて小さくて丸い形をしているのはなぜですか。

1. 太陽の光をたくさん浴びて、石がちぢむから。
2. 水の温度が下流に行くほど高くなり、石が溶けるから。
3. 魚や虫が石のまわりをかじって削るから。
4. 流される途中でお互いにぶつかり合って角が取れるから。

問6 三角州ができる場所や、そこでの川の流れの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 川の源流に近いところで、流れがとて速くなる。
2. 川が山から平地に出るところで、流れが急に速くなる。
3. 川から海に出るところで、流れがとてゆるやかになる。
4. 川のカーブの内側で、流れが急に速くなる。

問7 川の上流の河原や川底で見られる石には、どのような特徴がありますか。

1. 大きく角ばった石が多い
2. 小さくて丸い石が多い
3. 平らでつるつるした石が多い
4. 細かな砂やどろばかりで石はない

問8 長い間雨がふり続いたり、短い時間に大雨がふったりしたとき、川の水の量はどうなりますか。

1. 減る
2. 増える
3. 変わらない
4. なくなる

問9 平地の川原にある石が、丸みのある形になっているのはなぜですか。

1. 泥や砂がくっついて、角が隠れたから。
2. 山の中から流される間に、角が取れたから。
3. 太陽の光に照らされて、角が溶けたから。
4. 水の中の生き物が、角を削ったから。

問10 ていぼうは、どのような目的で川の岸につくられますか。

1. 川の流れを速くして、土をたくさん運ぶため。
2. 川の水をせき止めて、電気をつくるため。
3. 川の水の量が増えたときに、川の岸がけずられないようにするため。
4. 川の水をきれいにし、飲み水にするため。

問11 川の中で、土や石が積もりやすいのはどのような場所ですか。

1. 流れがおそいところ
2. 水がはげしくぶつかるところ
3. 傾きがとて急なところ
4. 流れがはやいところ

問12 流れる水が石や砂を積もらせるはたらきは、どのような場所で大きくなりますか。

1. 傾きが急で流れが激しいところ
2. 水の流れが速いところ
3. 水の量がとて多いところ
4. 水の流れが遅いところ

問13 流れる水が土や石を運ぶ「運ばん」のはたらきは、どのような場所で大きくなりますか。

1. 水が流れる速さが遅いところや、流れる水の量が少ないところ
2. 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところ
3. 水が流れる速さが遅いところや、流れる水の量が多いところ
4. 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が少ないところ

問14 流れる水が、地面をけずるはたらきのことを何といいますか。

1. たい積
2. 運ばん
3. じょうはつ
4. しん食

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 2 水の流れが最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。	曲がって流れる川の外側は、水の流れが最も速い場所です。そのため、水が岸を強くおし、岸をけずるはたらきが強く起こります。
問2	答え 3 小さく丸くなっていく	川の石は、上流から下流へ流されるにつれて、だんだんと小さく丸い形に変化していきます。
問3	答え 1 しん食	流れる水が地面をけずるはたらきを「しん食」といいます。
問4	答え 4 じゃかご	石を入れた針金のかごを川の岸に並べたものを「じゃかご」と呼び、川の岸が削られるのを防ぐために使われます。
問5	答え 4 流される途中でお互いにぶつかり合って角が取れるから。	石が流されるとき、お互いにぶつかり合うことで角が削られて丸くなっていきます。
問6	答え 3 川から海に出るところで、流れがとてもゆるやかになる。	三角州は、川が海に出る場所で流れがとてもゆるやかになり、砂や粘土が積もることのできるあがります。
問7	答え 1 大きく角ばった石が多い	上流は土地の傾きが急で流れが速いため、大きく角ばった石が多く見られます。
問8	答え 2 増える	長い間雨がふり続いたり、短い時間に大雨がふったりすると、川に流れ込む水が多くなるため、川の水の量が増えます。
問9	答え 2 山の中から流される間に、角が取れたから。	石は山の中から長い距離を流される間に、角が削り取られて丸くなっていきます。
問10	答え 3 川の水の量が増えたときに、川の岸がけずられないようにするため。	ていぼうは、川の水の量が増えたときに川の岸がけずられないようにするためにつくられたかべ壁です。
問11	答え 1 流れがおそいところ	川の流れがおそいところでは、土や石を運ぶ水の力が弱まるため、土や石が積もりやすくなります。
問12	答え 4 水の流れが遅いところ	流れる水は、水の流れが遅いところほど、石や砂を積もらせるはたらきが大きくなります。
問13	答え 2 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところ	運搬のはたらきは、水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところで大きくなります。
問14	答え 4 しん食	流れる水が地面をけずるはたらきを「しん食」といいます。